

東京の水道を世界へ

墨田区立文花中学校 二年一組

関

瑛多

せき

えいた

いつも身近にある水道。当たり前のように

家でお風呂を使う時や公園で飲み水として使

ったりしている安全でおいしい東京の水道水。

ですが世界ではそういった水道水が手に入ら

ず、貧困に苦しんでいるのが事実です。

世界では支援が中々行き届いておらず、今

も飲み水、水道水が不足しています。世界で

は汚染された水を飲む事を余儀なくされてい

ます。また子どもたちが飲み水を汲みに行っ

ており、女性たちも時間をかけて川や池に水

を汲みに行っています。こうした事が原因で

命を落とす方々も数多くいます。このような

事を少しでも減らしていくために世界は長年

支援をしてきています。そして日本も飲み水

や水道水が不足している地域に対して、これ

までに沢山の支援をしてきた事を知っています。

ですがこうした支援を続けても限界があ

るといふこと、行き届かせることが難しいこ

とも知っています。であれば東京の水道水を私たちも協力をして、もっと広い地域に水を普及させることが一番支援をする上で改めて大切ということを思いました。私たちにはできることが必ずあります。募金をすれば支援をする上で必要なお金が増え、もっと多く水を届けることができると思います。またそれ以外にも汚染された川や池の水を浄化させることもできると思います。募金をするだけで人々は命を落とすことも少なくなると思います。また、また募金ができなくても、ポスターや文で呼びかけをすることができます。また今では世界に普及しているインターネットを使用すれば世界にも東京の水道水を知ってもらうことができます。こうして日本だけでなく世界にも知ってもらうことで安全でおいしい水道水である事を証明することができそうです。そうして私たちが協力をしてスムーズに水道水を行き届せることができると思います。しかし届ける上で人も必要になっと思っています。も

しも人手不足なっってしまった場合には十分に水があっても、届けることができないと思います。そうしたときも私たちができることはあります。呼びかけをすることも一つのできることでです。そして一番は私たちが現地にボランティアとして向かい、直接水を届けることだと思っています。実際に姿を見せることで広く世界に知られ、もっと協力してほしいというこを体で示すことができると思います。また同時に東京の水道水が私たちの住んでい

る町の水が行き届いて、現地の人々が笑顔になり、現地が豊かになっていく様子を見ると大きなやりがいを感じることもできると思います。ですからこれらを身近で感じることもできるのはボランティアアだけだと思います。なので私はボランティアが一番だと思いました。

私は東京の水道水が東京から日本へ日本から世界へ行き届けることには私たちが協力して成り立っていると思います。将来は私が世界へ東京の水道水を届けたいと思います。

そして東京の水道水が世界に届き渡り、子どもたちや女性が自分らしく生きれることができる世界ができること、世界中の貧困が無くなり、笑顔で暮らし、緑が豊かな世界ができ、世界が東京の水道水で平和になりその平和が永遠に続く、最高の世界ができることを私は願ひ続けながら、生きていきたいです。そして私が実現できるように努力していきま